

「全鍍連」 2025年 11月号 若者から一言

長野県鍍金工業組合 青年部

部長 荒井 和章 (信光工業(株) 常務取締役)

「組合活動と長野」

長野県鍍金組合の青年部組織で部長を務めております荒井和章です。

全国鍍金工業組合連合会の皆様には日頃より大変お世話になっております。

日々の仕事を通じて、表面処理の奥深さや、社会に対する大きな貢献を実感しています。自動車、電子機器、半導体など、私たちの技術はさまざまな産業を支える“縁の下の力持ち”。目立つことは少ないかもしれませんが、確かな存在感を持つ誇りある仕事です。

とはいえ、最近の経済状況はなかなか厳しく、原材料費や電気代、人件費の高騰に加え、慢性的な人手不足が現場に重くのしかかっています。特に地方では若い人材の確保が難しく、技術の継承に対する不安も高まっています。そんな中、組合の活動がますます大切になってきていると感じています。

私たち青年部では、長野県鍍金工業組合と連携しながら活動しております。会員同士の技術交流や研修会・勉強会、工場見学などを通じて互いに学び合い、刺激を受ける場を設けています。異なる企業の仲間と意見を交わすことで、自社の課題を客観的に見つめ直す機会にもなり、日々の業務改善にもつながっています。

そして、私たちが働く長野県といえば豊かすぎる自然。360°見渡す限りの山々、そこで育まれた信州そばやおやきなどの食文化。善光寺の荘厳な佇まい、戸隠神社の神秘的な空気、上高地の雄大な景色は、訪れる人も多く有名です。冬も夏でも楽しめるマウンテンリゾート、白馬や志賀高原、野沢温泉。諏訪湖の花火大会など、四季折々の魅力が詰まった地域です。こうした環境の中で、ものづくりに向き合えることは、私たちの誇りでもあります。

これからも、前向きにそして楽しく、長野のめっき業の未来に貢献できる存在として、青年部の活動を通じて業界を盛り上げていきたいと思っております。